

発行

2016

7/30

まつもと 公民館報

シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 26

松本の夏 七夕人形を飾る!!



武家と町人が
育んできた

城下町の文化

7月5日、松本駅の改札口に、七夕人形が飾り付けられました。市内の女性店主たちが集う松本おかみさん会と、中条保育園の園児たちが駅員と協力して、人形や七夕飾りを順次つるして、松本の風情を演出しました。

七夕に人形を飾る風習は珍しく、松本以外では姫路市の沿海地域で行われているのみ。七夕人形は紙びな形式や着物掛け形式があり、昭和30年に国の重要有形民俗文化財に指定されています。

城下町松本の夏を彩る七夕人形は、8月上旬まで市内のあちこちに飾られます。



あがた児童センター

松本市の児童館は、昭和41年のあがた児童館の建設を始めとして、現在までに全27館が整備され、運営されています。児童館は、18歳未満の児童が誰でも自由に使える施設

背景

松本市では、児童が健全に遊び、健康を増進し、情操豊かに育つことを目的に、児童館・児童センター※を設置し、運営しています。児童数は、市全体としては減少していますが、共働き世帯の増加などで、利用児童数は過去最高を更新し続けています。

※延床面積により名称を区分しています。ここでは紙面の都合上児童館に統一します。

児童館・児童センターは

ですが、昭和63年からは、留守家庭児童を対象とした放課後児童健全育成事業が児童館を利用して開始され、順次、各児童館で事業を開始してきました。

放課後児童対策の実施場所

松本市の放課後児童健全育成事業は、児童館全27館のうち24館と、その周辺などに整備した専用施設等が5か所あり、合計29か所が公営で運営されています。民営では、学校敷地内などで、NPO法人や保護者が運営する、学童クラブが13か所あります。その他に、留守家庭に限らず希望者が利用できる放課後子ども教室が6か所で行われています。ここでは、2か所の児童館を紹介します。

新築直後の児童館

あがた児童センターは、長野県産の木材をふんだんに使った2階建て、木の温もりのある施設です。

ダンス練習用の大鏡が設置され、ボルダリングが出来る壁もあります。また市内で初めてとなる、中学生のための学習室や集会室も用意されています。

エクセラン高校の生徒と児童と一緒に花を育てたり、地域の公民館と交流するなどの活動をしており、今井龍介館長は「感謝と協調をモットーに運営している」と話していました。

自然の中の蟻ヶ崎児童館

蟻ヶ崎児童館は隣接する児童公園を活用して、市街地でありながら自然いっぱい環境で、昭和46年から運営されています。

近年指定管理者制度の導入により、NPO法人が運営している児童館です。地域の団体が毎週水曜日を手作りおやつの日と定め、協力しているのも特徴です。また土曜日に、パソコン教室や体操教室を開催するなど、利用児童の学習支援という面からの気遣いも



蟻ヶ崎児童館

細かい児童館です。

歴史を重ねたこの児童館は老朽化や手狭などの理由で建て替えが検討されています。由井三佐子館長は「建替場所

が直近の課題です」と話していました。

今後の課題

児童館利用者は、平成26年度の年間延べ利用人数は約48万人、平成27年度は延べ約52万6千人と過去最高を記録し、今後も増加が予想されています。

すでに定員に達し、受入困難な児童館もあり対応が急務です。また外国籍や障害を持つ児童などの子どもたちへの対応も課題です。

健全な子どもを育成する児童館の役割は、これからも大きいものがあります。

松本さんぽ

コマクサが咲く乗鞍岳

コマクサは日本原産の植物で、北海道や本州中部以北の高山帯に自生しています。火山や花崗岩の山に分布し、他の植物が生育できないような砂礫地に群生しています。

強酸性で風が強く礫が移動する場所で、地中深く根を張って気品漂う花を咲かせており、「高山植物の女王」と呼ばれています。





中央公民館の成り立ち
中央公民館は昭和22年、四柱神社の境内に松本市公民館として開館しました。昭和の大合併後、旧村の公民館は分館でしたが、昭和34年に、地区公民館として位置付けられ、松本市公民館は中央公民館と名称が変わりました。現在、中央公民館は公民館報全市版の作成などの全市的な事業を行ったり、地区公民館の情報を集約し、連絡調整を

中央公民館のご存じですか？

松本市には住民だけで運営を行う町内公民館と行政が関係する地区公民館があります。35の地区公民館のほかにも中央公民館があり、Mウイング文化センターとしても運営されています。

行ったりしています。

Mウイング文化センター

平成11年に今の場所に移転した時に、企業の方々から「空いている部屋を使いたい」との要望が寄せられました。そこで、社会教育以外でも使用できるように、Mウイング文化センターの機能を併せ持つようになったそうです。同じ

写真でつづる まつもとの今昔②9

～伊勢町～



(1997.10.26 写真提供：日本報道写真連盟)

伊勢町通りから公園通りを経て国府町へ抜ける道の両側には、小さな店舗が並んでいた。伊勢町ダイヤモンドアーケードの看板が懐かしい。



(2016.7.5 撮影)

再開発された道路は両側に歩道が設置されて、全く違う街並みになっている。



手まり時計まつりの様子

建物ですが、社会教育で使用するときは中央公民館として、企業で使用するときはMウイング文化センターとして、使用料も変えて貸し出しを行っています。「使用申請の受付の際に聞き取りをし、振り分けを決めています。その会話から、住民と公民館の関係性が生まれ、活動が広がります。

中央公民館と地区公民館

松本市の公民館は、住民の生活と切っても切り離せないという歴史があります。

地区公民館は地域性や独自性を大切に、それぞれの地域の課題解決に取り組んでいます。

中央公民館はその支援や全市的な課題に向き合っています。中央公民館と地区公民館は独立・並列で、活動しています。

おこひる

わが家の裏で家庭菜園程度の作物を作っている。春先ジャガイモを植え、成長過程の時に猿による被害にあった。苦勞して

作ったジャガイモの茎を引き抜かれ、台無しにされたのだ。急斜面のわずかな農地で楽しみながらの家庭菜園が荒らされ、農業の意欲を失うほどであった▼ほかの家でも同じようなことが続いたことから、猿除け防止電気柵で部落内の山側を囲ってもらった。山側からの猿の侵入はなくなり、ある程度の効果が生まれ、ある程度の効果が生まれ、畑を耕す人も増えてきた▼隣の集落との間に崖の斜面がある。集落と集落との間の距離も離れており、電気柵はつながっていない。猿は抜け道があることは知っているのだ▼隣の集落との境周辺の歩道では、早朝猿をよく見かける。朝の食事だろうか？群れの中に見張り役がいる。私が出るとキヤーキヤーと声を出して仲間の猿に合図する。慌てて茂みの中に隠れ、しばらくして山に戻って行く▼動物に悪さをさせないように人と動物が共存できる環境づくりを推進していかなければ！

地域探訪

歩まろう松本!

29

芳川地区グリーンコース

6つあるコースは、地域性から平坦な道が多いです。その中から、およそ4・6キロメートル、ゆっくり歩いて1時間と少しの、アクセントのある地区西側のグリーンコースを紹介します。

奈良時代から集落として発展した芳川では、江戸時代には新田開発が進み、明治初期には灌漑用の四ヶ堰用水が開発されました。そんな地域の歴史を頭に入れて公民館を出発します。芳川小学校グラウンド側から周って、新築の目立つ北原町住宅街を通り、踏切手

前で線路沿いに北上すると平田西公園があります。これは、北原町の北で、県営緑農住区開発関連土地基盤整備事業が完成し、平成9年に居住区が認定され、宅地化された記念公園です。そのまま進むと平田駅に着。平成19年に開業し、地域の利便性が増しました。併せて、国道19号線から笹賀方面を結ぶ都市計画道路も整備され、それから10年経とうとしている今、さらなる発展を楽しみにしています。

松岳寺付近から王ヶ頭を望む

駅を過ぎてから西に向かうと、日陰のない平坦な田園地帯が続きます。ふと顔をあげて見回すと、美ヶ原の王ヶ頭が見えます。西をみると常念岳、前常念岳の巒もくっきりと見えます。360度全部

山々の眺めです。同じ松本でも少し場所が変わると驚くほどの姿が違います。これは街中にはなかなかない景色です。コースから少し外れますが、駅近くに平田神社があります。境内ではちょうど神事が行われていました。諏訪上社の系統だそうです。そしてコースの西端には松岳寺があります。17世紀後半に開基され、平成18年本堂が改築されました。なかなか落ち着いたお寺です。

気候の穏やかな季節に周ると自然を満喫できるよいコースです。



わがまち自慢第11回

「神林山雅の会」

「神林山雅の会」は、松本山雅FCの応援を通して地域の絆を強めようと、J2に昇格した平成23年に、神林地区町会連合会が発起人となって発足しました。長野県「元気づくり支援金」を活用してノボリを作成。試合日は、連なる緑のノボリで「山雅街道」を飾っています。メンバーは130人ほどです。

主な活動は、決起集会、納会、運動会や文化祭への協力、街道沿いの草取り。エスコートキッズやサッカー教室などを行っています。今年はアウエーの試合応援ツアーも企画し、40人が参加しました。



加しました。今後も、神林地区の絆を深めるために、活動を続けていきたいとのこと。神林住民だけではなく、神林に職場がある人など、神林にゆかりのある人はどなたでも参加できます。

地産地消のかんたんレシピ

シェフ直伝の

『玉ねぎステーキ』

ニンニクとバターしょう油味が美味しい!!

材料：新玉ねぎ、バター、ニンニク、しょう油、みりん、砂糖、わけぎ

1. 玉ねぎは1cm位の輪切りに、ニンニクはみじん切りにする
2. フライパンにバターを熱して、揺すりながら玉ねぎを炒める
3. 裏返して両面に焼き色がついたら、ニンニクと調味料を加える
4. 煮詰めて玉ねぎ全体にタレを絡める
5. 盛り付けてわけぎを散らす

